



くろさわ 地域医療連携だより

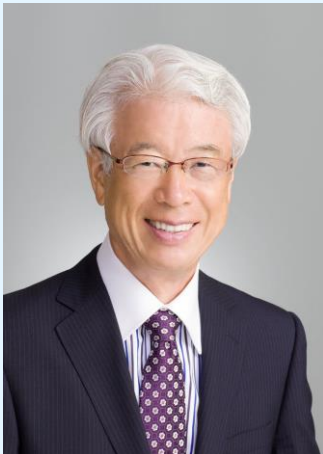
<http://www.bishinkai.or.jp>

2021年

1月

第168号

あけましておめでとうございます



日頃より、黒沢病院ならびに、医療法人社団美心会グループに対しまして格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

当法人は「良質な総合医療サービスの提供」を経営理念とし、予防医療から急性期医療、介護、福祉、在宅支援、看取りまで一体となった「地域包括ケアシステム」を完成させました。救急車や外来の後に入院された方が治療終了後、在宅に戻るのが難しい場合には、回復状態に応じて今迄の病状が良くわかっている美心会グループの各施設で一連で診ることにより、本人・家族が安心して生活できるようにいたしました。

急性期病院としては、救急車受入がコロナ禍ではありますが発熱患者様も万全の感染予防をしてお断りを極力避け、また、脳卒中センターは、専門医が24時間365日常駐しホットライン体制を整え、迅速かつ適切な治療の実現に努め、年間2,500台の受入をして高崎、群馬の医療安全に努力いたしました。

昨年、全世界で新型コロナウイルス感染症の感染拡大により医療崩壊が危惧されました。当院は2月13日より発熱者と一般患者様を分けて診察する「発熱外来」を開設し、4月6日にはPCR検査を実施できる医療機関の認可を受け、その3日後には陽性患者を確認しました。地域の方々を守るために全力でコロナと向き合い、感染拡大防止に貢献できたと自負しております。11月末からは病院の東側駐車場に発熱外来用コンテナ診察室を4室設置し、年末年始も1日も休まず地域の発熱者の診察をし、コロナの感染拡大防止に最善の努力をしております。

また、職員の健康管理に尽力する企業として、県内医療機関で唯一「健康経営優良法人」に認定されています。40歳以上の職員には脳ドック・肺癌ドックを無料で実施し、昨年4月には「健康管理室」を設けたことで二次健診を受けない職員を無くすことができました。

本年も、より充実した体制を整え当グループが更に皆様のお役に立てるよう最善の努力をいたします。今後のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

医療法人社団美心会 理事長 黒澤 功

